

新型コロナウイルスの影響により納税が困難な方へ

無担保・延滞金なし

## 徴収猶予の「特例制度」

- 新型コロナウイルスの影響により給与や事業等に係る収入に相当の減少があった方<sup>\*</sup>は、1年間、特別区税等の徴収の猶予を受けることができるようになります。
- 担保の提供は不要です。延滞金もかかりません。

(注) 猶予期間内における途中での納付や分割納付など、事業の状況に応じて計画的に納付していただくことも可能です。

### ※対象となる方

以下①②のいずれも満たす納税者・特別徴収義務者が対象となります。

- ① 新型コロナウイルスの影響により、令和2年2月以降の任意の期間（1か月以上）において、事業等に係る収入が前年同期に比べて概ね20%以上減少していること。
- ② 一時に納付し、又は納入を行うことが困難であること。

(注) 「一時に納付し、又は納入を行うことが困難」かの判断については、少なくとも向こう半年間の事業資金を考慮に入れるなど、申請される方の置かれた状況に配慮し適切に対応します。

### 対象となる特別区税等

- ・ 令和2年2月1日から同3年2月1日(注)までに納期限が到来する特別区民税・都民税、軽自動車税(種別割)その他の新宿区が賦課徴収する特別区税(証紙徴収の方法で納めるものを除く)が対象になります。

(注) 令和2年9月4日に「令和3年1月31日」から「令和3年2月1日」に制度改正

### 申請手続等

- ・ 対象となる特別区税等の納期限(納期限が延長された場合は延長後の期限)までに申請が必要です。
- ・ 申請書のほか、収入や現預金の状況が分かる資料を提出していただきますが、提出が難しい場合は口頭によりおうかがいします。
- ・ 申請書は、下記申請先に請求していただくか、新宿区のホームページからダウンロードしていただくようお願いします。

(お問い合わせ・申請先) 新宿区総務部税務課納税係

電話:03-3209-1111(代表) ファクシミリ:03-3209-1460